

平成 22 年度 第 1 回 水道水質検査精度管理検討会 (Vol. 2)

(2010. 6. 28 開催)

すでに、ご承知のことと思われるが、“平成 22 年度 第 1 回水道水質検査精度管理検討会”の内容が平成 22 年 7 月 16 日付で厚生労働省のホームページに掲載された。

内容は、“平成 21 年度 水道水質検査の精度管理に係る調査結果について”で、調査結果の本文、結果のまとめ、測定結果一覧、Z スコアヒストグラム、S・A ランク機関一覧の項目である。

今、厚生労働省で検討されている“信頼性確保の在り方検討会”ときわめて関連性が高い課題の調査結果が示されている。以下に、記事の PDF を掲載する。

精度管理調査結果は、登録検査機関にとってきわめて高い関心事であるが、制度の課題も多く出現しており、整理して改善していく必要があるのではないだろうか。

本制度は、本来は分析技術の室間精度管理あるいは室内（自己）精度管理に利用されるべきもので、検査機関あるいは検査者の分析技術の精度を高めるために利用することを目的としたものである。一方、厚生労働省が実施する精度管理は、人の安全性を確保あるいは担保するという側面を持つことから、検査結果の成績の階層化評価を明らかにすることも重要な役割となっていたことも事実である。しかしながら、データの質に関連する制度である“精度管理調査”と“信頼性保証体制”の二つの制度は別物である。年 1 回のチャンピオンデータを求める精度管理調査によって精度管理の階層化評価が上位であったとしても、もう一つの日常実施している試料採取から検査結果の報告までの一連の過程のデータの信頼性のある過程の個々のデータが正しい結果を出しているかは別問題である。両者を連動して、検討していくことが重要である。

◆日本水道新聞

精度管理調査
S は 137 機関
厚生労働省

厚生労働省は 16 日、平成 21 年度水道水質検査の精度管理に関する調査結果を公表した。対象機関は登録検査機関 213 機関、水道事業者等 140 機関、衛生研究所等 42 機関の計 395 機関で、対象物質は無機物 2 項目（鉛、アルミニウム）、有機物 1 項目（ホルムアルデヒド）。

検査の結果、3 項目のうち一つでも Z スコア（データのばらつき度合いを示す統計量）の絶対値が 3 以上となったのは、登録検査機関が 35 機関、水道事業者等が 22 機関、衛生研究所等が 8 機関。複数項目で同じく 3 以上となったのは、登録検査機関で 8 機関、水道事業者等で 8 機関、衛生研究所等で 3 機関。

今回の調査結果を基にした階層化評価は、対象 211 機関で、S が 137 機関、A が 30 機関、B が 44 機関。C の該当機関はなかった。

外部精度管理、位置づけ再検討も 厚労省

登録検査機関の階層化公表で

厚生労働省水道課は毎年度、全国の水質検査機関に対して「精度管理に関する調査」を実施し、その結果を公表しているが、その位置づけはとももハッキリしない。同課では、「検査機関の評価は外部精度管理調査の結果のみでなされるものではない」として、「あくまで参考」のスタンス。にもかかわらず、公表される検査機関の階層化評価は、格付け評価のように受け止められる傾向がある。同課が設置した「水質検査の信頼性確保に関する取組検討会」でのアンケート結果からも、国による評価が委託の際の最も重要な判断基準になる場合が多いことが分かっている。検討会での議論次第では、外部精度管理調査のあり方が見直される可能性があり、関係者の注目を集めそうだ。なお、このほど平成21年度調査分の結果が公表され、登録検査機関で最も優秀とされる「S」機関は全体の65%にあたる137機関だった。

厚労省では平成12年度からこの調査を実施、結果を公表してきた。昨年度、検査機関の階層化について、精度が継続的に

確保されるようこの公表するよう変更する。えから従来の3年度分の結果に基づいた評価から、単年度のパフォーマンスを示しそれを3年平均1のように技術力を審査するものではない(同課担当官)にもかかわらず、検査機関の善し悪しを評価するものと認識される傾向にある。また「同じB評価でも、指摘を受けてすぐ是正する機関とそうでない機関がある(同)の問題で、これらが同じ評価を受けるのは不公平との議論もある。問題点は信頼性確保に関する取組検討会で検討されているが、その報告次第で同課は結果の公表方法を再検討するところ。今年度の調査につい

ては従来通り実施することにしており、検査対象項目は無機物がカドミウム、有機物をフェノール類に決め、今週中に検査機関に伝えるという。

なお、21年度調査結果(検査対象項目Ⅱ鉛、アルミニウム、ホルムアルデヒド)は同課ホームページで公表済み。